



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月17日

上場取引所 東

上場会社名 安川情報システム株式会社

コード番号 2354 URL <http://www.vsknet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 喜文

問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長

(氏名) 原 英明

TEL 093-622-6111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年3月21日～平成24年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 2,082 | △3.3 | △163 | — | △141 | — | △67 | — |
| 24年3月期第1四半期 | 2,152 | △1.1 | △128 | — | △83 | — | △43 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △65百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △43百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | △3.77 | — |
| 24年3月期第1四半期 | △2.43 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|---|----------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 7,919 | — | 2,946 | — | 37.0 | — | 162.90 | — |
| 24年3月期 | 7,929 | — | 3,012 | — | 37.8 | — | 166.54 | — |

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,932百万円 24年3月期 2,997百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 25年3月期 | — | — | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年3月21日～平成25年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,600 | △0.7 | 20 | 83.9 | 40 | △55.4 | 30 | △54.1 | 1.67 |
| 通期 | 12,000 | 4.2 | 200 | 87.1 | 240 | △0.7 | 150 | △0.8 | 8.33 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 25年3月期1Q | 18,000,000 株 | 24年3月期 | 18,000,000 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------|--------|-------|
| 25年3月期1Q | 304 株 | 24年3月期 | 304 株 |
|----------|-------|--------|-------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 25年3月期1Q | 17,999,696 株 | 24年3月期1Q | 17,999,713 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 平成25年3月期 第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連需要などから国内需要は堅調に推移するものの、海外経済は依然として減速した状態であり、さらに欧州債務問題に伴う金融不安が続くなど先行き不透明な状況にあります。

当社グループの属する情報サービス業界では、通信分野ではスマートフォンの普及により拡大基調にあり、延期・抑制案件の更新需要も改善の動きが見られますが、市場は未だ厳しい状況にあります。

このような環境の中で、当社グループは、2010年度から2012年度までの中期経営計画「Renovate21(革新21)」の最終年度として、顧客価値の追求と成長分野への集中により、市場競争に打ち勝ち、事業成長を図るとともに、付加価値向上のための徹底した事業構造改革により、安定した黒字化体質の確保に努めております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は20億82百万円（対前年同四半期比3.3%減）、営業損失1億63百万円、経常損失1億41百万円、四半期純損失67百万円となりました。

なお、わが国の多数の企業が事業年度を4月から3月までと定めているため、システムの導入および検収が顧客の決算期である9月および3月に集中します。このため、当社グループの売上高および利益も第2四半期末および期末に集中する傾向にあり、第1四半期および第3四半期の売上高および利益が他の四半期に比して低い水準となっております。

② 事業別の状況

[ビジネス・ソリューション事業]

当事業では、株式会社安川電機のITインフラ整備・更新の継続案件があり、非製造業分野では新規需要等もありましたが、移動体通信事業者向けシステム構築は減少し、製造業向けビジネスソリューションも依然として低調でした。その結果、売上高は9億76百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。

[組込制御ソリューション事業]

当事業では、倉庫物流システムや官公需向け水処理電機品制御システム、医療機器向け組込ソフトは前年同期並みで推移しましたが、メカトロ機器向け制御ソフトは前年同期に比べ減少しました。その結果、売上高は4億87百万円（同10.1%減）となりました。

[医療・公益ソリューション事業]

当事業では、医療機関向けソリューションサービスは前年同期に比べ堅調に推移しましたが、自治体向け情報通信基盤構築は低調に推移しました。その結果、売上高は1億51百万円（同19.9%減）となりました。

[プロダクト事業]

当事業では、インターネット・セキュリティ関連製品は前年同期並みで推移しましたが、情報機器分野では、M2M(Machine to Machine)用途の通信機器端末の大口需要もあり前年同期に比べ大幅に増加しました。その結果、売上高は4億67百万円（同31.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は46億45百万円（前連結会計年度末比6億25百万円減）となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が13億5百万円減少したこと、現金及び預金が3億90百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は32億74百万円（同6億15百万円増）となりました。これは、主として前払年金費用の増加等により投資その他の資産が6億40百万円増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は79億19百万円（同9百万円減）となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は21億57百万円（同5億2百万円減）となりました。これは、主として未払費用が3億83百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が2億7百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は28億14百万円（同5億58百万円増）となりました。これは、主として長期未払金の増加等によりその他が5億68百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は49億72百万円（同56百万円増）となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は29億46百万円（同65百万円減）となりました。これは、主として利益剰余金が67百万円減少したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より3億90百万円増加し、19億89百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前払年金費用の増加6億89百万円、未払費用の減少3億83百万円があったものの、売上債権の減少13億5百万円があったこと等により、4億9百万円（前年同四半期比2億35百万円減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得15百万円等により、△17百万円（同0百万円増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、ファイナンス・リース債務の返済0百万円等により、△0百万円（同0百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましても、現時点では、平成24年4月19日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月20日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月20日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,599,029 | 1,989,678 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,570,814 | 1,265,659 |
| 商品及び製品 | 55,053 | 47,476 |
| 仕掛品 | 561,944 | 815,682 |
| 原材料及び貯蔵品 | 17,210 | 17,823 |
| その他 | 483,520 | 511,964 |
| 貸倒引当金 | △16,615 | △3,223 |
| 流動資産合計 | 5,270,956 | 4,645,060 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 696,106 | 687,156 |
| 無形固定資産 | 171,193 | 155,407 |
| 投資その他の資産 | | |
| 前払年金費用 | 1,093,453 | 1,782,566 |
| その他 | 697,377 | 648,960 |
| 投資その他の資産合計 | 1,790,831 | 2,431,526 |
| 固定資産合計 | 2,658,131 | 3,274,090 |
| 資産合計 | 7,929,087 | 7,919,151 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 453,391 | 246,045 |
| 未払費用 | 1,254,072 | 870,307 |
| 未払法人税等 | 21,155 | 5,101 |
| 役員賞与引当金 | 700 | 525 |
| その他 | 930,598 | 1,035,541 |
| 流動負債合計 | 2,659,917 | 2,157,520 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 2,111,830 | 2,154,267 |
| 役員退職慰労引当金 | 71,304 | 18,654 |
| その他 | 73,401 | 642,022 |
| 固定負債合計 | 2,256,535 | 2,814,944 |
| 負債合計 | 4,916,453 | 4,972,465 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 664,000 | 664,000 |
| 資本剰余金 | 318,000 | 318,000 |
| 利益剰余金 | 1,999,071 | 1,931,207 |
| 自己株式 | △99 | △99 |
| 株主資本合計 | 2,980,972 | 2,913,108 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 16,754 | 19,123 |
| その他の包括利益累計額合計 | 16,754 | 19,123 |
| 少数株主持分 | 14,907 | 14,453 |
| 純資産合計 | 3,012,634 | 2,946,686 |
| 負債純資産合計 | 7,929,087 | 7,919,151 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年6月20日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年6月20日) |
|--------------------|--|--|
| 売上高 | 2,152,983 | 2,082,567 |
| 売上原価 | 1,748,623 | 1,765,333 |
| 売上総利益 | 404,360 | 317,233 |
| 販売費及び一般管理費 | 532,919 | 480,897 |
| 営業損失(△) | △128,558 | △163,663 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 1,031 | 1,000 |
| 雇用助成金・奨励金 | 44,483 | 22,244 |
| その他 | 1,527 | 47 |
| 営業外収益合計 | 47,042 | 23,292 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 125 | 39 |
| 売上債権売却損 | 1,270 | 557 |
| 売上割引 | 310 | 328 |
| その他 | 1 | 71 |
| 営業外費用合計 | 1,708 | 995 |
| 経常損失(△) | △83,224 | △141,367 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 11,512 | — |
| 退職給付制度改定益 | — | 26,902 |
| 特別利益合計 | 11,512 | 26,902 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 3,223 |
| 特別損失合計 | — | 3,223 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △71,712 | △117,688 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,015 | 689 |
| 法人税等調整額 | △32,552 | △50,419 |
| 法人税等合計 | △27,536 | △49,729 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △44,175 | △67,958 |
| 少数株主損失(△) | △401 | △95 |
| 四半期純損失(△) | △43,773 | △67,863 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年6月20日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年6月20日) |
|--------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △44,175 | △67,958 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 470 | 2,370 |
| その他の包括利益合計 | 470 | 2,370 |
| 四半期包括利益 | △43,704 | △65,588 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △43,702 | △65,494 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △1 | △94 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年6月20日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年6月20日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △71,712 | △117,688 |
| 減価償却費 | 34,300 | 29,602 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △11,512 | △13,391 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | △36,864 | △689,112 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | 500 | △175 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 45,526 | 42,437 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △8,244 | △52,650 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,031 | △1,000 |
| 支払利息 | 125 | 39 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 3,223 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,394,488 | 1,305,154 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △327,832 | △246,774 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △168,119 | △207,346 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △147,090 | △32,326 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △278,329 | △383,765 |
| 長期未払金の増減額(△は減少) | — | 554,170 |
| その他 | 242,830 | 229,542 |
| 小計 | 667,033 | 419,938 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,031 | 1,000 |
| 利息の支払額 | △125 | △39 |
| 法人税等の支払額 | △22,947 | △11,891 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 644,992 | 409,007 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △15,133 | △5,152 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △5,027 | △15,992 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △299 | — |
| その他 | 2,241 | 3,507 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △18,218 | △17,637 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △357 | △357 |
| 自己株式の取得による支出 | △10 | — |
| 配当金の支払額 | △5 | △3 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △150 | △360 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △522 | △720 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 626,250 | 390,649 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 976,773 | 1,599,029 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,603,024 | 1,989,678 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。